

な
や
み

A historical newspaper clipping from 1913 featuring various advertisements for businesses like insecticides, cameras, and medical services.

大石内藏之助

半井桃水

「不ふるの小生を、小藤どのへ婿こし
て、御懇望下れます由、堀部老人より、承
はり、忝けなく存じ居ります。最早遠からず仕官の望めも叶ひます。」
「仕官の儀極り次第、改めて老人より、お願ひ申す御座ります。」
「すりやいよ、娘、小藤を。」
「すらむ然て、御座ります。」
「助出麻の後、着々進歩したのである。
十一月の朔日には、内藏之助同志
中の主膳たる人々を、石町の隣棟に招き、一大評定を催した結果、夜廻りの人数を増して、四人づゝ定め
て、石町にて曉に至る、その扮装は、
女僕雜人、身に寸鐵を帯る事も、堅
牢せられたのである。是は萬一敵
に怪しまれた時、如何なる辱めを
蒙つても、飽まで堪忍び、大事の漏
洩を拒ぐ爲め、申合はされた主意で
あつた。
其の後も日々數名づゝ、純忠正義
の人々を招いて、新に一味連判の起
用を受取つた。
一 冷光院様御尊吉良上野介殿
可討志有之侍共被申候處及此
大體病者にて心迷退散候處及此
捨今申合必死相究候面々は御靈
魂可遊御照覧候事
一 上野介殿御屋敷へ押入殿之儀
功之深淺不可一通り之者も可爲前同
者も整一通り之者も可爲前同
ば組合役好事申合數候尤先後の
事不可存衆議一味合體如何様の體
役に相當候共難溢有之間數候事
一味之者各申候處及此間申候處を含
み自分之愚意申候處及此間申候處を含
何にも理之當然に申合候處を含
不快之底意有之者たゞも物之節
者於有之者引かけ助合其場に集り
互に助合急見懲り勝利の全き所
を專に助合事
一 上野介殿十分に討取候ども銘
々一命を可運覺悟の無上は一同に
申合せ散々に混成申間數候手負之
不可仕候然は此度退散之大體病者
可爲同然候事

不思議に愁る
火傷の手當 (二)
川添火傷専門醫或
○火傷の治療する經過
専門家は火傷の程度により一度、二度、三度、四度に分ります。一度の出来た程度といふのは充血の結果、皮膚が潮紅になります。二度といふのは所謂火腰炎といふもので、出来た程度のもの。三度は組織が壊れたもので、即ち皮膚が剥離するもの。四度の火傷はに傷の出来たもの。一度の出来た火傷は組織が壊れたもので、即ち皮膚が剥離するもの。四度の火傷は零は五百萬集まつても矢張り守り切らぬが、零に數をこなすと、二度を含めれば四度となり、且つこれが進むに従ひ大なる數となり、勢力となる。歸化は恰度之と同様に、政治的に零なる吾人が國政に參與するの如く、國へ其處に伯爵人として國家の根本権を取得せしむる事となる。

三共商會



BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)

橫濱正金

橫濱正金銀行支店

OSAKA SHOSEN KAISHA

北米、パナマ運河、横濱、神戸行きリ
オ港發七月廿八日
シカゴ丸
日本より
サンフランシスコ、リオ
より横濱行き
船客運賃一等二等三等
尙詳細は左記く御聞合せ候
Antunes dos Santos & Co.
S. Paulo :— Rua José Bonifácio, 17
Santos :— Rua 15 de Novembro, 167
Wilson Sons & Co., Ltd.
Rio de Janeiro :— Av. Rio Branco,

各地食糧店でお求め下さい